

MUSEUM THEATER

埼玉県
立近代
美術館
The Museum of Modern Art, Saitama

企画展「吉田克朗展」の関連イベントとして、ミュージアム・シアターを開催。
オランダを拠点に活躍するダンサー三崎彩が、振付家ディモ・キリーロフ・ミレフによる「Errance」を、吉田克朗作品へのオマージュを込めて上演します。

三崎彩 × ディモ・キリーロフ・ミレフ
ダンスパフォーマンス

Errance - さすらい



2024年8月3日(土)

*同日2回公演

・12:00 - 12:30 (開場 11:30)

・15:00 - 15:30 (開場 14:30)

会場：埼玉県立近代美術館
2階 講堂

定員：各回 50名 (当日先着順)

費用：無料

各回終演後、アフタートークあり [15分程度]

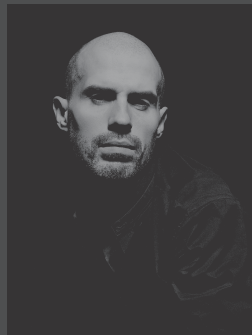
三崎彩

4歳より涌井バレエスクールにて涌井三枝子に師事、クラシックバレエを始める。10歳より今岡頌子、加藤きよ子に師事、モダンダンスを始める。2009年兵庫県立宝塚北高等学校演劇科へ入学。2012年に卒業し同年、神戸女学院音楽学部音楽学科舞踊専攻に入学。島崎徹に師事。2015年、NDT2(ネザーランド・ダンス・シアター2)へ入団。ディレクターのポール・ライトフットをはじめ、ヨハン・インガーなど15人に及ぶ振付家の作品を踊り、3年間で世界25カ国のツアーに参加。2018年に退団し、フリーランスとしてオランダを拠点にヨーロッパ各地で活動している。



ディモ・キリーロフ・ミレフ

1993年ソフィア国立歌劇場入団。1994年ジュネ・バレエ・ド・フランスに参加後、1996-2001年ナンシー国立バレエ団にてプリンシパルとして活躍。2001年スペイン国立ダンスカンパニー入団、プリンシパルに昇格。イリ・キリアン、マッツ・エック、ウィリアム・フォーサイス等の作品を踊る。2009年よりフリーランスの舞踊家、振付家となり、近年ではゲンチャン・ドダとのコラボレーションで《S.O.S.》、《1/2waltz》を制作し、コペンハーゲン、ドイツにて開催されたコレオグラフィックコンペティションで優勝。現在は振付家・指導者として世界各国のアーティストとコラボレーションしている。



問い合わせ先

埼玉県立近代美術館

〒330-0061

埼玉県さいたま市浦和区常盤 9-30-1

tel : 048-824-0111

fax : 048-824-0119

e-mail : p240111@pref.saitama.lg.jp